

滋賀県奨学資金予約募集チェックシート

予約募集

R7版

学校名

申請者名

申請書類	チェック欄	チェック項目
1 記入方法	☐	申請書等は、鉛筆やフリクション式のボールペン（いわゆる消えるボールペン）で記入されていない。（申請書等は黒のボールペン、ペンで記入してください。）
2 奨学資金貸与申請書 （予約）	☐	様式は両面印刷となっている。（裏面に誓約事項等が印刷されている。）
	☐	申請者欄・保護者欄・連帯保証人欄は、それぞれ本人が自署している。
	☐	申請者欄・保護者欄・連帯保証人欄は、それぞれ別の印鑑が押印されている。（保護者と連帯保証人が同一人物の場合は、保護者と連帯保証人は同じ印鑑でも構いません。）
	☐	連帯保証人が申請者の属する世帯とは別の世帯の者である場合は、その者の住民票記載事項証明書が添付されている。
	☐	申請者、保護者、連帯保証人の氏名、生年月日、住所が、添付書類の住民票記載事項証明書と一致している。
	☐	進学希望先は、学校名、課程（全日・定時・通信）、科（普通・農業・工業・商業等）がもれなく記入されている。
	☐	入学資金の貸与希望は、「有」、「無」のいずれかに○印がついている。
	☐	入学資金の私立加算は、 ①公立学校に進学希望の場合は「加算を希望しない」に ②私立学校に進学希望の場合は「加算を希望する」、「加算を希望しない」のいずれかに○印がついている。
	☐	【私立学校に進学希望の場合のみ】 入学金の額欄は、施設整備費や寄付金等を除いた「入学金」のみの金額を記入している。
	☐	【私立学校に進学希望の場合のみ】 加算希望額は、入学金の額の範囲内の額（入学金の額が150,000円を超える場合は、150,000円まで）である。
	☐	電子計算機購入資金の貸与希望は、「有」、「無」のいずれかに○印がついている。
	☐	通学区分欄は、「自宅」、「自宅外」のいずれかに○印がついている。
	☐	他の奨学資金の申請の有無欄は、「有」、「無」のいずれかに○がついており、「有」の場合は、申請している他の奨学資金の名称が記入されている。
	☐	学校記入欄に、日付が記入され、学校長印が押印されている。
3 世帯状況確認書	☐	氏名欄、生年月日（満年齢）欄は、添付書類の世帯全員の住民票記載事項証明書に記載の世帯全員について記入されている。
	☐	生年月日（満年齢）欄の満年齢は、申請日時時点の年齢が記入されている。
	☐	続柄欄は、申請者（生徒）からみた続柄が記入されている。
	☐	就労または就学（修学）の状況欄は、①就労している場合は「就労」と、②就学（修学）している場合は学校種（幼稚園、小学校、中学校、大学等。ただし、高等学校生徒がいる場合は学校名。）、③就労、就学（修学）していない場合は「非就労」と記入されている。
	☐	収入状況欄は、令和6年分の収入の状況が記入されている。
	☐	特記事項欄の母子父子世帯欄は、「該当」、「非該当」のいずれかに○がついている。
	☐	世帯に障害者がいる場合、特記事項欄の障害者欄に人数を記入し、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳の写し（氏名および障害の程度がわかる箇所）が提出されている。（障害年金を受給している場合は、収入状況に記入するとともに、年金証書、振込通知書の写しも提出されている。）
4 訂正箇所	☐	借家等に居住している場合で賃料等を支払っている場合は、その他欄の住宅の状況欄の「借家」、「借間」、「借地」のいずれかを選択し、賃料月額が記入されている。該当する場合は、借主、賃料、賃借期間、住所等が確認できる契約書や領収書等の写しが添付されている。（賃借期間が終了しているものは無効です。）
	☐	訂正箇所がある場合、訂正箇所を二重線で訂正し、訂正印（①申請者記入欄は申請者欄に押印した印鑑、②保護者記入欄は保護者欄に押印した印鑑、③連帯保証人記入欄は連帯保証人欄に押印した印鑑、④学校記入欄は学校職印）を押印のうえ、余白箇所に訂正内容を記入している。（修正液や修正テープによる訂正は認めておりません。）
5 添付書類	☐	金額の数字の訂正箇所がある場合、金額の数字全部について訂正を行っている。
	☐	「世帯全員の住民票記載事項証明書」（続柄記載あり、複写可）、「収入のわかる書類」、「その他必要な書類」を添付している。（添付書類の詳細は別添の「滋賀県奨学資金申請書類一覧および記入例（予約募集）」を参照ください。）
	☐	住民票記載事項証明書、課税証明書等、公的機関が発行する書類が添付されている。
	☐	収入のわかる書類について、確定申告書の控（第1表および第2表）の写しが提出されている場合、個人番号（マイナンバー）は見えないように塗りつぶすなどされている。（コピーした後に修正液や修正テープで隠すのは認められません。）